

(証券コード 4118)
平成29年 6月 2日

株 主 各 位

大阪市北区中之島二丁目3番18号

株式会社 **カネカ**

代表取締役 社長 **角 倉 護**

第93回 定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、当社第93回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日ご出席おさしつかえの場合は、書面または電磁的方法（インターネット等）により議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の「株主総会参考書類」をご検討くださいます。平成29年6月28日（水曜日）午後6時までに議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 平成29年6月29日（木曜日）午前10時（受付開始時間 午前9時）

2. 場 所 大阪市北区中之島二丁目3番18号

中之島フェスティバルタワー（36階）当社大阪本社

※末尾記載の「株主総会会場ご案内図」をご参照ください。

3. 会議の目的事項

報告事項

1. 第93期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）事業報告、連結計算書類及び計算書類報告の件
2. 会計監査人及び監査役会の第93期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）連結計算書類監査結果報告の件

決議事項

- 第1号議案 取締役11名選任の件
- 第2号議案 補欠監査役1名選任の件
- 第3号議案 役員賞与支給の件

4. 議決権行使等についてのご案内

「議決権行使方法についてのご案内」（14頁～15頁）に記載の内容をご確認いただきますようお願い申し上げます。

以 上

当日ご出席の際は、同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。なお、資源節約のため、本招集ご通知及び添付の報告書（株主のみなさまへ）をご持参くださいますようお願い申し上げます。

株主総会参考書類

議案及び参考事項

第1号議案 取締役11名選任の件

本総会終結の時をもって、取締役12名全員の任期が満了となります。
つきましては、取締役11名の選任をお願いしたいと存じます。
取締役候補者は次のとおりであります。

候補者 番 号	氏 名				現在の当社における地位・担当
1	再 任	すが 菅	わら 原	きみ かず 公 一	代表取締役会長
2	再 任	かど 角	くら 倉	まもる 護	代表取締役社長 CSR委員会委員長
3	再 任	た 田	なか 中	みのる 稔	取締役副社長 Quality of Life Solutions Unit 担当兼R&D企画部・経営企画 部・業務改革部・グローバル企画部・総務部・秘書室担当
4	再 任	かめ 亀	たか 高	しんいちろう 真一郎	取締役 常務執行役員 Material Solutions Unit担当兼Material Solutions Research Institute・原料部担当兼Performance Polymers Solutions Vehicle事業部長
5	再 任	いわ 岩	ざわ 澤	あきら 哲	取締役 常務執行役員 生産技術担当兼保安担当兼生産技術研究所・プロセス開発研究 所・太陽電池・薄膜研究所・知的財産部・資材部担当
6	再 任	あま 天	ち 知	ひで すけ 秀 介	取締役 常務執行役員 Nutrition Solutions Unit 担当兼新規事業開発部・OLED事業 開発プロジェクト・BDP事業開発プロジェクト担当
7	再 任	いし 石	はら 原	しのぶ 忍	取締役 常務執行役員 CSR推進部・IR・広報部・法務室・経理部・財務部担当兼財務部長
8	再 任	ふじ 藤	い 井	かず ひこ 一 彦	取締役 常務執行役員 Health Care Solutions Unit 担当兼Health Care Solutions Research Institute 担当兼カネカアメリカズホールディング Inc.取締役社長兼カネカノースアメリカLLC取締役社長
9	新 任	ぬり 塗	やす 靖	あき 明	常務執行役員 秘書室長
10	再 任 社外 独立	いの 井	くち 口	たけ お 武 雄	社外取締役
11	再 任 社外 独立	もう 毛	り 利	まもる 衛	社外取締役

取締役候補者

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略 歴 (地位及び担当並びに重要な兼職の状況)	所有する当社 株式の数
1	再 任 すがわら きみかず 菅原 公一 (昭和22年3月31日生)	昭和45年4月 当社入社 平成12年6月 当社取締役就任 平成15年6月 当社常務取締役就任 平成18年6月 当社取締役 常務執行役員就任 平成20年4月 当社代表取締役社長就任 平成26年4月 当社代表取締役会長就任 現在に至る	43,000株

[取締役候補者とした理由]

菅原公一氏は、当社取締役に就任して以来、代表取締役社長、代表取締役会長、取締役会議長を長年務め、経営者として豊富な経験を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、及びグループ全体の監督機能を強化することを期待しているためです。

(注) 菅原公一氏と当社との間に特別の利害関係はありません。

2	再 任 かどくら まもる 角倉 護 (昭和34年6月1日生)	昭和62年4月 当社入社 平成22年6月 当社執行役員就任 平成24年6月 当社取締役 常務執行役員就任 平成26年4月 当社代表取締役社長就任 平成26年6月 当社CSR委員会委員長 現在に至る	40,000株
---	--	---	---------

[取締役候補者とした理由]

角倉 護氏は、当社取締役に就任して以来、当社のR&D企画部長、事業部門の管掌、代表取締役社長を務め、経営者として豊富な経験を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、及びグループ全体の監督機能を強化することを期待しているためです。

(注) 角倉 護氏と当社との間に特別の利害関係はありません。

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略 歴 (地位及び担当並びに重要な兼職の状況)	所有する当社 株式の数
3	再 任 たなか 田中 みのる 稔 (昭和29年10月27日生)	昭和52年 4 月 当社入社	35,000株
		平成22年 6 月 当社取締役 常務執行役員就任	
		平成26年 6 月 当社取締役 専務執行役員就任	
		平成28年 4 月 当社医療器事業部管掌兼経営企画部・業務革新推進部・グローバル企画部担当	
		平成28年 6 月 当社取締役副社長就任	
		当社医薬品事業部管掌兼経営企画部・業務革新推進部・グローバル企画部・総務部・秘書室担当	
		平成29年 4 月 当社Quality of Life Solutions Unit 担当 兼R&D企画部・経営企画部・業務改革部・グローバル企画部・総務部・秘書室担当 現在に至る	

[取締役候補者とした理由]

田中 稔氏は、企画部門に長年従事しており、当社取締役に就任して以来、常務執行役員、専務執行役員、副社長を務め、経営者として豊富な経験を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、及びグループ全体と担当部門の監督機能を強化することを期待しているためです。

(注) 田中 稔氏と当社との間に特別の利害関係はありません。

4	再 任 かめたか 亀高 しんいちろう 真一郎 (昭和32年11月13日生)	昭和56年 4 月 当社入社	24,000株
		平成23年 6 月 当社執行役員就任	
		平成26年 6 月 当社取締役 常務執行役員就任	
		平成28年 4 月 当社化成事業部・高機能性樹脂事業部・QOL事業部管掌兼原料部担当	
		平成29年 4 月 当社Material Solutions Unit 担当兼 Material Solutions Research Institute・ 原料部担当兼 Performance Polymers Solutions Vehicle事業部長 現在に至る	

[取締役候補者とした理由]

亀高真一郎氏は、当社の化成品事業、原料購買に長年従事しており、当社取締役に就任して以来、常務執行役員を務め、幅広い事業部門を管掌するなど経営者として豊富な経験を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、及びグループ全体と当事業の監督機能を強化することを期待しているためです。

(注) 亀高真一郎氏と当社との間に特別の利害関係はありません。

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略 歴 (地位及び担当並びに重要な兼職の状況)	所有する当社 株式の数
------------	------------	-------------------------	----------------

5	再 任 いわざわ 哲 岩澤 哲 (昭和32年2月22日生)	昭和56年4月	当社入社	32,000株
		平成20年6月	当社執行役員就任	
		平成22年6月	当社常務執行役員就任	
		平成23年6月	当社取締役 常務執行役員就任	
		平成28年4月	当社生産技術担当兼保安担当兼資材部担当	
		平成29年4月	当社生産技術担当兼保安担当兼生産技術研究所・プロセス開発研究所・太陽電池・薄膜研究所・知的財産部・資材部担当 現在に至る	

[取締役候補者とした理由]

岩澤 哲氏は、当社の生産部門及び生産技術部門に長年従事しており、当社取締役に就任して以来、常務執行役員を務め、幅広い部門を担当するなど経営者として豊富な経験を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、及びグループ全体と担当部門の監督機能を強化することを期待しているためです。

(注) 岩澤 哲氏と当社との間に特別の利害関係はありません。

6	再 任 あまち ひですけ 天知 秀介 (昭和31年12月18日生)	昭和54年4月	当社入社	21,000株
		平成23年6月	当社執行役員就任	
		平成25年6月	当社常務執行役員就任	
		平成26年6月	当社取締役 常務執行役員就任	
		平成28年4月	当社発泡樹脂・製品事業部・カネカロン事業部管掌	
		平成29年4月	当社Nutrition Solutions Unit 担当兼新規事業開発部・OLED事業開発プロジェクト・BDP事業開発プロジェクト担当 現在に至る	

[取締役候補者とした理由]

天知秀介氏は、当社の合成繊維事業に長年従事しており、当社取締役に就任して以来、常務執行役員を務め、幅広い事業部門を管掌するなど経営者として豊富な経験を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、及びグループ全体と担当事業の監督機能を強化することを期待しているためです。

(注) 天知秀介氏と当社との間に特別の利害関係はありません。

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略 歴 (地位及び担当並びに重要な兼職の状況)	所有する当社 株式の数
7	再 任 いしはら しのぶ 石原 忍 (昭和30年5月4日生)	昭和55年 4 月 当社入社 平成22年 6 月 当社執行役員就任 平成26年 6 月 当社常務執行役員就任 平成27年 6 月 当社取締役 常務執行役員就任 平成28年 4 月 当社CSR推進部・経理部・財務部担当兼財務部長 平成28年 6 月 当社CSR推進部・法務室・経理部・財務部担当兼財務部長 平成29年 4 月 当社CSR推進部・IR・広報部・法務室・経理部・財務部担当兼財務部長 現在に至る	20,000株

[取締役候補者とした理由]

石原 忍氏は、当社の経理・財務部門に長年従事しており、当社取締役に就任して以来、常務執行役員を務め、幅広い部門を担当するなど経営者として豊富な経験を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、及びグループ全体と担当部門の監督機能を強化することを期待しているためです。

(注) 石原 忍氏と当社との間に特別の利害関係はありません。

8	再 任 ふじい かずひこ 藤井 一彦 (昭和36年6月17日生)	昭和60年 4 月 当社入社 平成24年 4 月 カネカノースアメリカLLC取締役社長就任 平成24年 6 月 当社執行役員就任 平成27年 4 月 カネカアメリカズホールディングInc.取締役社長就任 平成28年 6 月 当社取締役 常務執行役員就任 平成29年 4 月 当社Health Care Solutions Unit 担当兼Health Care Solutions Research Institute 担当兼カネカアメリカズホールディングInc. 取締役社長兼カネカノースアメリカLLC取締役社長 現在に至る	8,000株
---	--	---	--------

[取締役候補者とした理由]

藤井一彦氏は、当社の機能性樹脂事業やライフサイエンス事業に長年従事しており、且つ海外勤務経験も長く、当社の取締役に就任して以来、常務執行役員を務め、幅広い部門を担当するなど経営者として豊富な経験を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、及びグループ全体と担当部門の監督機能を強化することを期待しているためです。

(注) 藤井一彦氏と当社との間に特別の利害関係はありません。

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略 歴 (地位及び担当並びに重要な兼職の状況)	所有する当社 株式の数
9	新 任 ぬり やすあき 塗 靖明 (昭和33年1月18日生)	昭和56年 4 月 当社入社 平成15年 4 月 当社人事人事グループリーダー 平成18年11月 当社機能性樹脂事業部企画管理グループリーダー 平成22年 2 月 当社QOL事業部管理グループリーダー 平成24年11月 ユアヘルスケア株式会社代表取締役社長就任 平成26年 4 月 当社総務部副部長 平成26年11月 当社総務部長 平成27年 3 月 当社総務部長兼秘書室長 平成28年 6 月 当社常務執行役員就任 平成29年 4 月 当社秘書室長 現在に至る	5,000株

[取締役候補者とした理由]

塗 靖明氏は、当社の人事・総務・秘書部門、事業部総括等に長年従事しており、スタッフ部門の豊富な経験を有することから、当社の中長期的な企業価値向上への貢献、及びグループ全体と担当部門の監督機能を強化することを期待しているためです。

(注) 塗 靖明氏と当社との間に特別の利害関係はありません。

候補者 番 号	氏 名 (生年月日)	略 歴 (地位及び担当並びに重要な兼職の状況)	所有する当社 株式の数
10	再任 社外 独立 いのち たけお 井口 武雄 (昭和17年4月9日生) 【取締役会への出席状況】 14/14回 (100%)	昭和40年4月 大正海上火災保険株式会社入社	0株
		平成5年6月 三井海上火災保険株式会社 (旧・大正海上火災保険株式会社) 取締役就任	
		平成6年6月 同社常務取締役就任	
		平成8年4月 同社代表取締役社長就任	
		平成12年6月 同社最高執行責任者 (CEO) 代表取締役会長・社長就任	
		平成13年10月 三井住友海上火災保険株式会社代表取締役会長共同最高経営責任者就任	
		平成18年4月 同社代表取締役会長執行役員就任	
		平成18年6月 同退任	
		平成19年7月 同社常任顧問 (シニアアドバイザー) 就任	
		平成23年6月 当社取締役就任 現在に至る (重要な兼職の状況) キッコーマン株式会社 社外取締役 三機工業株式会社 社外監査役	

【社外取締役候補者とした理由】

井口武雄氏は、金融機関において長年にわたって経営に携わり、経営者として高い見識と豊富な実務経験を有し、またコーポレートガバナンスに関する高度な提言などを行っている社団法人日本取締役協会において要職を務められるなど、コーポレートガバナンスに関しても造詣が深い人物であります。既に当社取締役会において経営全般における適切な監督と客観的且つ戦略的な助言をいただいております。今後もその継続をお願いしたいためです。

- (注) 1. 井口武雄氏と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 井口武雄氏は、社外取締役候補者であります。なお、社外取締役候補者に関する特記事項は以下のとおりであります。
- (1) 井口武雄氏は、当社の株主である三井住友海上火災保険株式会社の元代表取締役ですが、退任されてからすでに11年が経過していることから、当社では独立性は問題ないと考えております。また、当社は三井住友海上火災保険株式会社と損害保険に関する取引がありますが、直前事業年度における当社グループが同社に支払った損害保険料は同社の収入保険料の0.1%未満と僅少であります。
 - (2) 井口武雄氏が三機工業株式会社の社外監査役在任中に、同社は、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発注する北陸新幹線融雪・消雪基地機械設備工事の入札について、社内調査の結果、独占禁止法違反行為があったことが明らかとなったため、公正取引委員会に課徴金減免制度の適用申請を行い、平成26年3月31日付でこの旨を公表しました。同社は平成27年10月9日に公正取引委員会から排除措置命令を受けましたが、課徴金減免制度の適用が認められたことから課徴金納付命令は受けませんでした。また、同社は、排除措置納付命令を受けたことに伴い平成28年7月8日から30日間建設業法に基づく営業停止処分を受けました。同氏は、日頃から取締役会や監査役会において、法令遵守の観点から助言や意見表明を行っていましたが、上記事実について報告を受けた後は、直ちに同社が講じるべき措置について助言等を行い、また、その後も再発防止策の策定及び同社グループ全体の内部統制システムの強化に向けた取り組み並びに本件事実の公表等について適時適切に助言等を行うなど、その職責を果たしております。
 - (3) 井口武雄氏の当社取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって6年となります。
 - (4) 当社は、井口武雄氏との間で、会社法第423条第1項の責任について責任限定契約を締結しております。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令の定める最低責任限度額としております。
 - (5) 当社は、井口武雄氏を独立役員として指定し、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所に対し届け出ており、原案どおり再任された場合、引き続き独立役員となる予定であります。

候補者番号

氏名(生年月日)

略歴(地位及び担当並びに重要な兼職の状況)

所有する当社株式の数

再任

社外

独立

もうり まもる
毛利 衛
(昭和23年1月29日生)
【取締役会への出席状況】
13／14回 (93%)

昭和51年 6 月 南オーストラリア州立フリンダース大学大学院理学研究科化学専攻博士号取得

昭和57年 4 月 北海道大学工学部助教授

昭和60年 8 月 宇宙開発事業団宇宙飛行士

平成 4 年 9 月 N A S Aスペースシャトル「エンデバー号」Space lab-J にペイロードスペシャリスト(科学者宇宙飛行士)として搭乗し宇宙実験を遂行

平成12年 2 月 N A S Aスペースシャトル「エンデバー号」SR TM(陸地立体地図作成)にミッションスペシャリストとして搭乗

平成12年10月 科学技術振興事業団(現・国立研究開発法人科学技術振興機構) 日本科学未来館館長就任

平成27年 6 月 当社取締役就任
現在に至る

(重要な兼職の状況)
国立研究開発法人科学技術振興機構 日本科学未来館館長
薬剤耐性対策推進国民啓発会議議長
国立大学法人京都大学大学院特任教授

0株

11

[社外取締役候補者とした理由]

毛利 衛氏は、世界の科学技術の最先端において多様でかつ豊富な経験と実績をあげてこられました。当社は、長期経営ビジョンにおいて「研究開発型企業への進化」を経営施策の1つと掲げてR&Dに経営資源を重点投入しており、同氏の持つ高度な見識とグローバル的視野で当社取締役会において適切な監督と客観的且つ戦略的な助言をいただいております。今後もその継続をお願いしたいためです。

- (注) 1. 毛利 衛氏と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 毛利 衛氏は、社外取締役候補者であります。なお、社外取締役候補者に関する特記事項は以下のとおりであります。
- (1) 毛利 衛氏の当社取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって2年となります。
- (2) 当社は、毛利 衛氏との間で、会社法第423条第1項の責任について責任限定契約を締結しております。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令の定める最低責任限度額としております。
- (3) 当社は、毛利 衛氏を独立役員として指定し、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所に対し届け出ており、原案どおり再任された場合、引き続き独立役員となる予定であります。

第2号議案 補欠監査役1名選任の件

監査役が法令に定める員数を欠くことになる場合に備え、社外監査役の補欠として補欠監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案の提出につきましては、予め監査役会の同意を得ております。

補欠監査役候補者は次のとおりであります。

補欠監査役候補者

氏 名（生年月日）		略 歴（重要な兼職の状況）	所有する当社株式の数
再 任 社 外 独 立 な か ひ が し ま さ ふ み 中 東 正 文 (昭和40年9月19日生)	平成8年4月	名古屋大学法学部助教授	0株
	平成11年4月	名古屋大学大学院法学研究科助教授	
	平成17年4月	国立大学法人名古屋大学大学院法学研究科教授	
	平成22年4月	法制審議会幹事（会社法制部会）（平成24年9月まで）	
	平成23年6月	最高裁判所民事規則制定諮問委員会幹事（平成24年11月まで）	
	平成28年6月	当社補欠監査役	
	平成29年4月	法制審議会幹事（会社法制(企業統治等関係)部会） 現在に至る	

[社外補欠監査役候補者とした理由]

中東正文氏は、法制審議会幹事(会社法制部会)などを務められ、且つ大学教授として高い見識と豊富な経験を有しており、当社取締役会や監査役会において貴重な助言や意見表明をいただくことを期待して、補欠監査役として適任と判断したためです。また平成19年から当社特別委員会委員として定期的に適宜適切な助言をいただいております。

- (注) 1. 中東正文氏と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 中東正文氏は、補欠の社外監査役候補者であります。なお、社外監査役候補者に関する特記事項は以下のとおりであります。
- (1) 中東正文氏が監査役に就任された場合、当社は同氏との間で、会社法第423条第1項の責任について責任限定契約を締結する予定であります。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令の定める最低責任限度額としております。
- (2) 当社は、中東正文氏が監査役に就任された場合、独立役員に指定し、株式会社東京証券取引所及び株式会社名古屋証券取引所に対し届け出る予定であります。

(ご参考) 社外役員の独立性に関する基準

当社における社外取締役又は社外監査役（以下、併せて「社外役員」という。）が独立性を有するとは、当該社外役員が、以下のいずれにも該当することなく、当社の経営陣から独立した中立の存在であることをいう。

- ①当社及び当社の関係会社（以下、「当社グループ」という。）の業務執行者等並びにその近親者等
- ②当社グループを主要な取引先とする者又はその業務執行者等
- ③当社グループの主要な取引先又はその業務執行者等
- ④当社の大株主（総議決権の10%以上の議決権を直接又は間接的に保有している者）又はその業務執行者等
- ⑤当社グループから一定額以上の寄付又は助成を受けている組織の理事その他の業務執行者等
- ⑥当社グループとの間で、取締役及び監査役を相互に派遣している会社の業務執行者等
- ⑦当社の法定監査を行う監査法人に所属する者及び過去において所属していた者
- ⑧当社グループから役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、公認会計士等の会計専門家、弁護士等の法律専門家（当該財産を得ている者が法人、組合等の団体である場合には、当該団体に所属する者及び過去において当該団体に所属していた者をいう。）

(注1) 業務執行者等とは、取締役（社外取締役を除く）、執行役員及び使用人等の業務を執行する者並びに過去において業務を執行していた者をいう。

(注2) 近親者等とは、取締役（社外取締役を除く）、執行役員、部門長等の重要な業務を執行する者の2親等内の親族又は同居の親族をいう。

(注3) 当社グループを主要な取引先とする者とは、当社グループに対して製品又はサービスを提供している取引先グループ（直接の取引先が属する連結グループに属する会社をいう。以下同じ。）であって、直前事業年度における当社グループへの当該取引先グループの取引額が当該取引先グループの連結売上高の2%を超える者をいう。

(注4) 当社グループの主要な取引先とは、以下のいずれかに該当する者をいう。

①当社グループが製品又はサービスを提供している取引先グループであって、直前事業年度における当社グループの当該取引先グループへの取引額が当社グループの連結売上高の2%を超える者

②当社グループが借入れをしている金融機関グループ（直接の借入先が属する連結グループに属する会社をいう。）であって、直前事業年度末における当社グループの当該金融機関グループからの全借入額が当社グループの連結総資産の2%を超える者

(注5) 当社グループから一定額以上の寄付又は助成を受けている組織とは、年間1,000万円を超える寄付又は助成を受けている、公益財団法人、公益社団法人、非営利法人等の組織をいう。

(注6) 当社グループから役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、公認会計士等の会計専門家、弁護士等の法律専門家とは、当社グループから、役員報酬以外に直前事業年度において1,000万円を超える財産を得ている者又は、当社グループからその団体の連結売上高又は総収入金額の2%を超える財産を得ている団体に所属する者をいう。

(ご参考) 取締役及び監査役の指名手続

- ・取締役候補者は、「取締役選任基準」に則り代表取締役が選任し、指名・報酬諮問委員会の報告を踏まえて取締役会が決定します。取締役候補者は、毎年株主総会の決議により取締役として選任されます。
- ・監査役(補欠監査役を含む。)候補者は、「監査役選任基準」に則り代表取締役が選任し、指名・報酬諮問委員会並びに監査役会の同意を経た上で、取締役会が決定します。監査役候補者は、株主総会の決議により監査役(補欠監査役を含む。)として選任されます。

(ご参考) 取締役会全体としての知識・経験・能力のバランス、多様性及び規模についての考え方

- ・当社は、取締役の選任に関しては、人格、見識、能力及び経験とともに高い倫理観を有していることを条件とします。

第3号議案 役員賞与支給の件

当期末時点の、社外取締役を除く取締役10名に対し、当期の業績等を総合的に勘案して、役員賞与総額1億円を支給することとしたいと存じます。なお、各取締役に対する金額は取締役会の決議にご一任願いたいと存じます。

以 上

メ モ

議決権行使方法についてのご案内

株主総会にご出席いただける場合



株主総会開催日時

平成29年6月29日(木曜日)午前10時
(受付開始時間 午前9時)

同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。

株主総会にご出席いただけない場合



▶ 書面(議決権行使書用紙)により議決権を行使される場合

行使期限

平成29年6月28日(水曜日)午後6時到着分まで

同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、切手を貼らずにご投函ください。
議決権行使書用紙に賛否の表示がない場合は、議案に賛成の表示があったものといたします。



▶ 電磁的方法(インターネット等)により議決権を行使される場合

行使期限

平成29年6月28日(水曜日)午後6時まで

インターネットにより議決権行使サイト●<http://www.evote.jp/>にアクセスしていただき、画面の案内に従い、各議案の賛否をご入力ください。
詳細につきましては右記「電磁的方法(インターネット等)により議決権を行使する場合のお手続きについて」をご確認ください。

書面と電磁的方法の双方で議決権を行使された場合には、電磁的方法による議決権行使を有効なものといえます。また、同一の方法により複数回、議決権を行使された場合には最後に行われた議決権行使を有効なものといえます。

■ インターネットによる開示について 当社ウェブサイト● <http://www.kaneka.co.jp/>

◎ 連結計算書類の連結株主資本等変動計算書及び連結注記表並びに計算書類の株主資本等変動計算書及び個別注記表は、法令及び当社定款の定めに従い、当社ウェブサイトに掲載しておりますので、別添の「第93期報告書」に記載しておりません。

なお、監査役及び会計監査人は、連結計算書類及び計算書類として、別添の「第93期報告書」に記載の各書類のほか、当社ウェブサイトに掲載している連結株主資本等計算書及び連結注記表並びに株主資本等計算書及び個別注記表も監査しております。

◎ 株主総会参考書類、事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイトに掲載させていただきます。

電磁的方法(インターネット等)により議決権を行使する場合のお手続きについて

インターネットによる議決権行使は、パソコン、スマートフォンまたは携帯電話(iモード、EZweb、Yahoo!ケータイ)*から、当社の指定する議決権行使サイトにアクセスしていただくことによつてのみ実施可能です。(ただし、毎日午前2時から午前5時までは取扱いを休止します。)

*「iモード」は(株)NTTドコモ、「EZweb」はKDDI(株)、「Yahoo!」は米国Yahoo! Inc.の商標または登録商標です。

議決権行使サイト ▶ <http://www.evote.jp/>

ご注意事項

- パソコンまたはスマートフォンによる議決権行使は、インターネット接続にファイアーウォール等を使用されている場合、アンチウイルスソフトを設定されている場合、proxyサーバーをご利用の場合、TLS暗号化通信を指定されていない場合等、株主様のインターネット利用環境によっては、ご利用できない場合もございます。
- 携帯電話による議決権行使は、iモード、EZweb、Yahoo!ケータイのいずれかのサービスをご利用ください。また、セキュリティ確保のため、TLS暗号化通信及び携帯電話情報の送信が不可能な機種には対応しておりません。
- 議決権行使サイトへのアクセスに際して発生する費用(インターネット接続料金等)は、株主様のご負担となります。また、携帯電話等をご利用の場合は、パケット通信料・その他携帯電話等利用による料金が必要になりますが、これらの料金も株主様のご負担となります。

機関投資家の皆様へ

当社株主総会における議決権行使の方法として、株式会社ICJが運営する「機関投資家向け議決権電子行使プラットフォーム」をご利用いただけます。

システム等に関するお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部(ヘルプデスク)

☎0120-173-027 (通話料無料) 受付時間9時から21時まで

パソコンでのアクセス手順

議決権行使サイトへアクセス

①「次の画面へ」をクリック



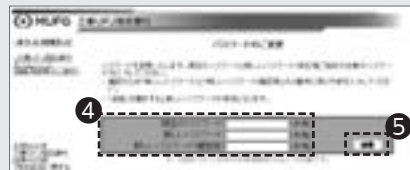
ログインする

お手元の議決権行使書に記載された②「ログインID」及び「仮パスワード」を入力し、③「ログイン」をクリック



パスワードを登録する

④の入力欄に、現在のパスワード、新しいパスワード、新しいパスワード(確認用)を入力し、⑤「送信」をクリック



以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください

株主総会会場ご案内図

開催
日時

平成29年6月29日(木曜日)
午前10時(受付開始時間 午前9時)

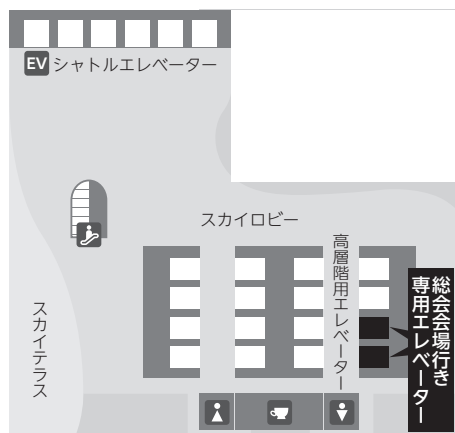
開催
会場

大阪市北区中之島二丁目3番18号
中之島フェスティバルタワー 36階 当社大阪本社



13階

1階からシャトルエレベーターで
13階に上がり、13階で高層階用エ
レベーターにお乗換えください。



交通の
ご案内

地下鉄四つ橋線 「肥後橋」駅下車(地下直結)
京阪電鉄中之島線 「渡辺橋」駅下車(地下直結)

※駐車場、駐輪場は用意しておりませんので、お車、自転車等のご来場はご遠慮ください。